

自動運転車を活用した新しいものづくり拠点に関するワークショップ 参加者の募集

東京大学大学院工学系研究科 教授
一社) 日本社会イノベーションセンター 代表理事
堀井 秀之

【背景】

i.school は 2009 年に東京大学で始められたイノベーション教育プログラムで、新しい製品、サービス、ビジネスモデル、社会システム等を生み出す力を養うことを目指して、ワークショップによる教育を全学的に行ってまいりました。2016 年には、i.school の活動を発展させ、政府、企業と i.school 生が協働して社会イノベーション事業を推進することを目指して、一般社団法人日本社会イノベーションセンター(JSIC)を設立いたしました。

その活動として、経済産業省の自動運転の社会的価値を明確化するプロジェクトを実施し、小さい工場を自動運転車でつなぎ、地域全体をカスタマイズ性、オンデマンド性が高い少量多品種の製品を製造する拠点とするアイデアを提案いたしました。

そのアイデアを発展させるために、そのような生産拠点でどのような製品を作べきかを検討するワークショップを開催することとなりました。

【参加予定者・人数】

- ・大田区の中小企業の若手経営者、大田区産業振興協会関係者等：8名程度
- ・JSIC 会員企業（日立製作所、大和ハウス工業、日本通運）社員：8名程度
- ・i.school 生・修了生（東京大学を中心とする学生）：8名程度

【日時・場所】

日時：2017年10月7日（土）10:00~17:00

場所：東大赤門前 i.school スタジオ

【ワークショップ・プログラム】

- ・イントロダクション、アイスブレイキング（未来の当たり前分析）
- ・未来社会におけるニーズの把握
- ・未来社会において求められるカスタマイズ性の高い製品のアイデア発想
- ・アイデアの共有・評価・選択・精緻化
- ・プレゼンテーション

【参加費】

無料

以上